

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年10月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニター試料採取ガス流量指示検出スイッチにおいて、デジタル表示の一部が消灯のまま、正確な数値を表示しないことが認められたため、当該流量指示検出スイッチを交換。	GⅢ	
2	1・2号廃棄物処理設備	監視・操作用情報処理装置(2)において、「軽故障」警報が発生し、監視・操作が不能となったことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、情報処理装置(1)(3)(4)にて監視・操作は可能。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系乾燥機(A)下部蒸気圧力第1調節弁において、暖機運転中、弁本体下部の閉止栓より少量の加熱蒸気の吹出し及び凝縮水の滴下(非放射性)が認められたため、当該弁を点検・修理。なお、暖機運転を停止し、加熱蒸気の吹出し及び凝縮水の滴下は停止。	GⅢ	
4	サイトバンカ	換気空調系サイトバンカ建屋排気ファン(C)用操作スイッチにおいて、スイッチが固着し「切」側に操作出来ないことが認められたため、当該スイッチを交換。	GⅢ	